

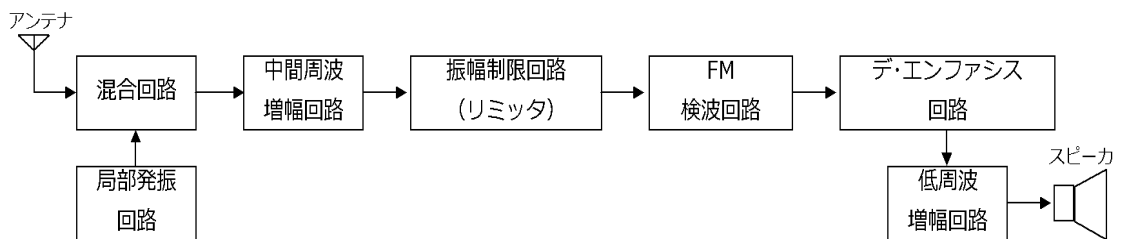
平成 20 年度後期 「自主課題研究」
FM ラジオの製作
3 年 052 宮下 雄貴

1. 研究目的

FM ラジオを製作し、各回路の動作を理解すること。また、回路の組み上げを経験する。

2. 原理

・FM ラジオのブロック図



このブロック図による回路を組み立て、FM ラジオの動作を確認する。

3. 研究結果

回路を組み上げたが音が鳴らず、製作した基盤のどこかに原因が有ると考えられたが、見つけることができなかった。

4. 考察

回路が複雑だった上に、狭い基盤に作るため、一気に組み上げてしまったが、今どの回路を作っているのかを確認しながら、動作のチェックをしつつ組み上げることが必要だった。

5. 感想

FM の放送を受信させることができず残念だったが、ラジオの回路に関して理解が深まり、また何か自分で作ってみようという意欲が湧いた。

6. 参考文献

「ラジオ&ワイヤレス回路の設計・製作 実践派エレクトロニクス・ビギナーのために」

鈴木憲次 著 CQ 出版